

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2007年(平成19年)10月31日

関西空港におけるRFIDタグの実証実験について

弊社では、平成15年から次世代空港システム技術研究組合¹に加入し、受託手荷物を効率的に管理するためのRFID(Radio Frequency Identification : ICチップを利用した非接触認証)技術について、実用化に向けた研究活動に参画してきました。その中で、平成17年度には関西国際空港と香港国際空港との間で輸送する受託手荷物にRFIDタグ²を取り付け、自動的に認識する実証実験を行いました。

その結果、認識率は98.8%と高い値でしたが、更にシステムに改良を加え、この度11月19日(月)から11月29日(木)の間(土・日・祝日を除く8日間) 関西国際空港とシャルルドゴール空港間のエールフランス航空便の受託手荷物を利用した実証実験を、次世代空港システム技術研究組合及びエールフランス航空と協力して実施することとなりましたので、お知らせ致します。(詳細は別紙資料をご参照下さい。)

1 次世代空港システム技術研究組合

RFID技術を利用した次世代空港システムを目指し、空港を実証実験フィールドとして研究活動、国際標準化活動を展開しており、空港管理者、航空会社、宅配会社、RFID技術関連会社等で構成される国土交通省所管の認可法人。

2 RFIDタグ

RFIDタグにはICチップとアンテナが組み込まれており、手荷物搬送経路上に設置する非接触式アンテナで情報の読み・書きを行う。

